

第1学年・生活科 情報活用能力育成の学習指導案

指導者 京都市立第四錦林小学校 青井 杏実

1 日 時 令和5年6月22日(木) 第5校時(13:25~14:10)

2 学年・組 第1学年1組(30名)

3 単元名 さかせたいな わたしの はな

【内容(7) 動植物の飼育・栽培】

4 単元の目標

継続的に植物を栽培する活動を通して、植物の育つ場所、変化や成長の様子に関心をもって働きかけることができ、それらは生命をもっていることや成長していることに気付くとともに、植物への親しみをもち、大切にしようとするができるようにする。

5 指導計画

	時	○学習活動 ◆主な発問 子どもの反応	指導のポイント	評価
ホップ	1	○花について、知っていることやこれまでの経験を出し合う。 ◆どんな花を知っているかな。 学校にチューリップが咲いているよ。幼稚園でパンジーとかいろいろな花を育てたことがあるよ。学校でも育ててみたいな。	!植物の種子をカードにかく。子どもの発達段階を考慮して、絵での表現を主とした形式のものとする。 ㊟子どもの話したことを教師が添え書きしてもよい。	思 態
	2	○育てる植物を決める。 ◆どんな花を育てたいかな。 お姉ちゃんがアサガオを育てていたから、私も育ててみたいな。花壇では、別の花を育てたいね。		
ステップ1	3	○種まきの準備をする。 ◆種まきをするには、どんな準備が必要かな。 いい土を作らないと大きく育たないのだから。アサガオは植木鉢の場合、一鉢に3~4粒を深さ2センチくらいの穴に、一粒ずつ丸い方を上にしてそっと置き、軽く土をかぶせるとよいのだから。	㊟どんなものが必要か、子どもが話し合う機会を設けることで、これまでの経験や知っていることをクラスで共有しながら考えられるようにする。 ㊟黒土と腐葉土を混ぜる程度の簡単な土づくりの機会を設けることで、土の重要性に目を向けられるようにする。 !土を触った後は手を洗うなど衛生面の指導も行う。 ㊟鉢は子どもが毎日見ることが出来る場所に置くとよい。 ㊟管理用務員さんや地域の方などで詳しい人を「花の先生」になってもらうこともできる。	思 知
	4	○自分の花の種に合ったまき方で種をまく。 ◆どんなふうに種をまくとよかったかな。 種の向きや穴の深さに気を付けるのだったね。ふかふかの土になったよ。柔らかいベッドだね。 ○種まきをして気付いたことや思ったことを絵や言葉で表現する。 ◆これからどんなお世話をするとよいかな。 毎日お世話をするよ。水をたっぷりあげるよ。アサガオとお話するといいて2年生が言っていたよ。		

ステップ 2	5 6 7 8 9	<p>○植物の成長について伝えあう。 ◆世話をしている気付いたことはあるかな。</p> <p>毎日水やりをしないと元気がなくなるね。葉っぱに白い毛が生えていてちくちくするよ。最初の葉っぱと次に出てきた葉っぱの形が違うよ。つぼみがソフトクリームみたいだね。</p> <p>○栽培で困ったことや心配なことを話し合う。 ◆困っていることや心配なことはあるかな。</p> <p>葉っぱが多くてジャングルみたい。アサガオに聞いたら、「狭いよ。」と言っていたよ。お引越するといって2年生が教えてくれたよ。つるがのびて、隣の鉢に入ってしまうよ。お家の花壇にはお母さんが棒を立てていたよ。</p>	<p>☞毎日の世話を「けんこうかんさつ」と呼ぶなど、子どもが飽きずに活動を継続できるようにする。</p> <p>☞触ったり、友達の植物と比較したりするなど、様々な視点から観察できるように声をかける。</p> <p>☞成長の様子をカードに繰り返し記録し、大きな変化があった時はクラスで交流することにより、変化に気付いたり成長への期待をもったりできるようにする。</p> <p>◎国語：「おおきく なった」</p>	知思
ステップ 3	10 本時 3 11 12	<p>○花の開花を記録するために、GIGA 端末でカメラの使い方を学習する。 ◆GIGA 端末でカメラを使おう。</p> <p>GIGA 端末で写真が撮れるようになったから、早く花を撮りたいな。</p> <p>○花の開花について伝え合う。 ◆咲いた花について、友達に伝えよう。</p> <p>ピンク色の花が咲いたよ。△△さんと違って僕のは青い花が咲いたよ。△△さんのは9つも花が咲いてるって。私はまだ3つだからこれからまだ咲くのかな。花が咲いた後はしぼんでクシャっとなるね。</p> <p>○開花して気付いたことや思ったことを絵や言葉で表現する。 ◆花が咲いている様子をかいて残しておこう。</p> <p>花がつつぎ咲いてうれしいです。でも、咲いた後は花がしぼんで悲しいです。しぼんだ花をよく見ているとちよつとずつ小さくなって花が落ちました。そのあと花の無くなったところがどんどん大きくなっています。種の赤ちゃんかなと思います。</p>	<p>☞開花の喜びをクラスで共有する。</p> <p>☞アサガオなどの一日花の場合は、毎日花が咲くので、その日に咲いた花の数を数える活動を行うとよい。</p> <p>☞開花後の変化にも気付けるよう、花がしおれた後の様子にも着目できるように促す。</p> <p>◎花の数を数える。たし算をする。</p>	【情】 活用スキル 知思
ステップ 4	13 14 15 配 当 外	<p>○種子を収穫し、種子をどうしたいか考える。 ◆種の数数を数えてみよう。とれた種をどうしたいかな。</p> <p>僕の種は53個だったよ。また来年も育てたいな。来年の1年生にもあげたいね。</p> <p>○これまでの活動や自分のおもいについて振り返り、絵や言葉で表現する。 ◆植物を育ててきて楽しかったことや思ったことをカードにかいて残しておこう。</p> <p>私が毎日世話をしたからきれいな花を咲かせてくれたと思います。種もたくさんとれてとても嬉しかったです。「お花も種もありがとう。」って伝えたいよ。</p> <p>○枯れたつるをリースにしたり、花びらで色水遊びをしたりする。 ◆アサガオを無駄なく使おう。</p> <p>アサガオの花からこんなにきれいな色水ができるのだね。リースにしたらずっと大切にするよ。</p>	<p>☞種子ができたら、そのつど収穫するように促す。</p> <p>☞これまでの活動をまとめる時は、かきためたカードをじゃばら式に貼り合わせるとよい。植物だけではなく、そこに寄せる自分の思いもあわせて振り返ることができる。</p> <p>☞収穫した種子は来年の1年生などにプレゼントしてもよい。栽培の楽しさを伝えるため、手紙や観察記録を生かしたパンフレットを作ってもよい。</p> <p>☞枯れたつるをリースにするなどして、育てた植物全体を大切にしている気持ちをもてるようにするのも良い。</p> <p>◎算数：種の数数を数える。たし算をする。</p>	知思

ジャンプ	16	<p>○これまでの活動を振り返り、したことやもっとやってみみたいことなどを伝え合う。</p> <p>◆アサガオを育ててみて、できるようになったことやもっとやってみみたいことはあるかな。</p> <p>○○さんと相談したりしながら、ちゃんとお世話することができました。芽がなかなか出ないので心配しましたがたくさん花を咲かせてくれたお花にありがとうって思いました。とれた種をまた来年もまきたいです。一つの種からたくさんの種ができて、種には命が入っていると思いました。どんどん命が増えてずっとつながると思いました。</p>	<p>㊦じゃばら式に貼り合わせたカードや植物の成長の様子などを撮影した写真などを見ながら、これまでの活動を振り返り、巻末 (p145) のシールに、本単元でしたことやもっとやってみみたいことなどを書いて、ジャンプのページ (p43) に貼る。</p> <p>㊦植物を育てる楽しさを実感できるようにするとともに、これからも栽培活動に興味をもてるように支援する。</p>	態
もっとやってみたい	配 当 外	<p>○秋まきの植物から育てるものを決め、栽培する。</p> <p>◆春に向けて、どんな花を育てたいですか。</p> <p>秋から育てる花は色々あるのだね。種だけでなく球根もあるのだね。花が咲いた後はやっぱり種ができるのだろうか。球根はどうだろう。最後まで育てて見てみよう。</p>	<p>㊦写真を掲示するなどして、入学した時に学校に咲いていた花を思い出し、誰がそれを育てたのか考えるように促す。</p>	

本単元における教科目標の評価規準と記録に残す主な場面

- ・知 植物の変化や成長について気付いたことを表現している様子やカード【12・13・14時間目】
- ・思 植物の世話の仕方について考えている様子が分かる行動やカード【5・6・7・8・9時間目】
- ・態 進んで関心をもち、これからも積極的に花と関わろうとする発言【16時間目】

8 本時について（10 / 16 時間目）

（1）本時でつきたい情報活用能力

活用スキル	GIGA 端末のカメラアプリを起動して撮影し、情報を集めることができる。	習得場面
--------------	--------------------------------------	-------------

本単元では、継続的に植物を栽培する活動を通して、植物の育つ場所、変化や成長の様子に関心をもって働きかけることができ、それらは生命をもっていることや成長していることに気付くとともに、植物への親しみをもち、大切にしようとするようにすることを目標としている。継続的に写真で記録しておくことは、それらを元に植物の変化や成長に気付きやすくなると考えている。また、写真を見て絵を描くことは気づいたことをカードに表していく場面で児童の支援となるだろう。このように、花の観察記録をつけるために GIGA 端末のカメラアプリの使用と画像ファイルの読み出しという活用スキルを身に着けることが、本単元の活動を支える力となると考えている。また、本時で身に着けた活用スキルは、これからの学習を支える基礎的なスキルとして様々な場面で発揮していくことが期待される。

（2）目標

GIGA 端末のカメラアプリを使って撮影し、情報を集めることができるようにする。

（3）展開

○学習活動 ◆発問 ・児童の反応	◇支援 *留意点 ⊕個別支援
<p>○あさがおからの手紙を読んで、カメラを使うことへの意欲を持つ。</p> <p>◆あさがおから手紙が届いています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どんなことが書いてあるのだろう ・カメラを使えるようにならないといけない。 <p>○学習のめあての確認をする。</p> <p>◆今日はカメラの使い方について学習します。</p>	
<p>カメラでしゃしんをとろう。</p>	
<p>○GIGA 端末を使って、カメラアプリを起動する。</p> <p>◆まずはカメラの開き方を練習しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カメラアプリを開く練習をする。 <p>○カメラアプリで写真を撮る。</p> <p>◆自分の筆箱を撮影してみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上手に撮影できた。 <p>○カメラを使う時のルールについて確認する。</p> <p>◆カメラで写真撮影することができるようになりました。いつでも何でも撮影していいで</p>	<p>◇テレビでGIGA 端末の画面を共有しながら、指導するようにする。</p> <p>⊖テレビを見ながら起動・撮影が難しい児童には動作補助を行うようにする。</p> <p>*情報モラル・GIGA 端末の持ち運び方についての指導を行う。</p>

<p>しょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・撮ったらだめなものは撮らない ・勝手に写真を撮るのは良くない <p>○本時の振り返りをする。</p> <p>◆今日はカメラの使い方とルールを学習しました。やってみてどうでしたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽しかった。 ・朝顔も写真撮影してみたい ・ルールを守って使おう。 	<p>*写真撮影の感想を共有すると共に、カメラを使う時の約束について振り返り、日常生活の中で継続的に取り組んでいくことを確認する。</p>
---	---

(4) 評価

<p>【知】 GIGA 端末のカメラアプリを自分で開くことができる。 カメラアプリを使って、撮影し情報を集めることができる。</p>
<p>「おおむね満足できる」状況と判断できる「活動の様子」</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・GIGA 端末のカメラアプリを自分で開くことができる。 ・カメラアプリを使って、撮影し情報を集めることができる。

(5) 板書計画

さかせたいな わたしのはな

④かめらで しゃしんを とろう。

◎しゃしんを とるときの るうる

- ・かってに とらない
- ・ひとの かおを とるときは
とつても いいか きく

(6) ICT 活用〈図1〉

大型テレビに児童用の GIGA 端末の画面を共有しながら指導する。